旧駿河青年会議所

584

基本データ

創立：１９７５年
日本で５８４番目の青年会議所として発足した。

特色・独自の文化

メンバーは置かれている環境や枠にとどまらず外に興味を持っている人が多かったことと、駿河ＪＣの規模が小さかったため予算が少なかったことから出向での経験で成長を促す文化がありました。
また駿河ＪＣは他のＬＯＭに比べ人数が少なかったため全員が理事を経験し、メンバー間の年齢をあまり気にしない環境でした。そのような環境から、事業運営はスムーズに行えることが多かったです。

事業　蒲原ビーチフェスタ・由比宿まつり・駿河元気フェスティバル・駿河ふれあい大会・富士川祭り、フェスタいはら

まちづくり事業の一環として旧駿河ＪＣは設立当時から永きにわたり地元のお祭りへ参画して参りました。常に活動目標として掲げてきた「明るい豊かな社会、地域の創造」は、「庵原郡はひとつ」の基本理念を元に「フェスタいはら」や「富士川祭り」に始まり「駿河ふれあい大会」や「駿河元気フェスティバル」、そして、今現在も続いている、「蒲原ビーチフェスタ」等の成果に結実してきました。

創立直後の1976年にフェスタいはらを開催、そして、蒲原ビーチフェスティバルに影響を与えた全2回「駿河元気フェスティバル」が開催されました。三町の個性ある名物を活動の基本として、三町が一つの地域であることを訴えかけました。また、子ども達の参加する会場の中で、地域の自然のすばらしさや、環境の重要性を伝えました。地元の環境を守る活動の一環として今現在も蒲原ビーチフェスティバル前日に海岸清掃が行われております。

事業　青少年育成事業

青少年育成事業は旧駿河ＪＣ設立当時より永きに渡り、時代に合った様々な形で受け継がれている事業です。

１９９０年の「駿河時探訪ハイキング」では、子どもと大人が参加し興津から富士川までの２０ｋｍのハイキングを行いました。そして、強い体と豊かな心を持った青少年を育成する事業を行いました。

１９９２年と９３年に開催された「駿河元気フェスティバル」では、子ども達の遊び場・学び場の提供も行い、「キッズデュアスロン」の開催や自然と遊ぶ「ネイチャーハントやネイチャーゲーム」を開催しました。また、「サマーキャンプ」なども行い積極的に青少年育成事業を続けてきました。

事業の特色について

駿河ＪＣでは主にまちづくり事業にたずさわっていました。代表的なもので、海の日に開催している蒲原ビーチフェスタ、また由比宿まつり（現　由比街道まつり）があります。ビーチフェスタは、駿河ＪＣとして最後の頃にＪＣが立ち上げたイベントであり、それが今も続いているイベントであるということ。また由比宿まつりでは庵原三町はひとつという理念からバスで庵原郡の史跡等をめぐり、ＪＣメンバーがガイドを務めた事業をおこなったことが思い出に残っています。

駿河ＪＣ設立以前の状況は、旧由比町、旧蒲原町、旧富士川町の人がそれぞれ清水、富士、富士宮のＪＣに所属していました。そのような中、「庵原郡でＪＣを」との思いから立ち上げた経緯もあり、旧庵原郡三町の理解を深めようという事業が多かったです。また駿河ＪＣ設立時の経緯もあり、清水、駿河、富士、富士宮との合同例会が年1回ありました。

このような背景の中、メンバーは置かれている環境や枠にとどまらず外に興味を持っている人が自然と多くおりました。

駿河ＪＣ創立風景

駿河元気フェスティバル

駿河元気フェスティバル

駿河元気フェスティバル

青少年育成事業

青少年育成事業